

やっさ
トップ3
対談

やっさ祭り実行委員長 今年はしまなみ海道開通の年にあたり、「海・山・人よ瀬戸の風になれ 光りになれ」をキャンペーンテーマにがんばって参りました。

市長 三原やっさ祭りは中・四国においても踊りを中心とした祭りとして、注目を集めつつあり、県内はもとより、県外からも多くの皆様に参加していただきたいものですね。



三原市長
三原やっさ祭り振興協議会 名誉会長
山本 清治

実行委員長 今年はやっさを三原の全国発信の重要ツールと考え、「三原やっさ祭り」を日本の祭りにするべく、位置づけています。

会頭 市民総参加、観光・経済効果、地域発信という三本柱に具体的行動指針を作成したそうですね。

実行委員長 踊りの普及、学校教育、地域教育への働きかけをして、市民への意識高揚を図っています。また、オフィシャルバッジを作成して、次世代を担う子ども達へ配布することにしました。

会頭 観光・経済効果を計る上では、商店街とのタイアップが必要となります。やっさに関連する商品開発や、イベントを開催し



第24回 三原やっさ祭り
実行委員長 **井上 晋弥**

私の地域は、たしかに他の地域とは違う。ふるさととの山があり、川があり、そしてやっさがある。

ていただき、県外からももっともっと多くの方々にお越しいただけるようにしていきたいものです。

市長 地域発信といえば、やっさ祭りのホームページを作成して、全世界へ情報を発信していますね。その他にもテレビやラジオといったメディアを使って、PRをしていかなければならないと思います。また、今年はしまなみ海道が開通した記念の年です。この機会を逃さないようPRに力を入れたいですね。



三原商工会議所 会頭
三原やっさ祭り振興協議会 会長
勝村 篤博

実行委員長 私達の財産であるやっさ踊りの熱気をぜひ全国に届けたいと思います。

会頭 イベントについては、踊りに関連するイベントの実施を大前提として基本的には独立採算できるものであり、なおかつ発展性のあるものが望ましいですね。

市長 やっさ祭りのイベントは何といってもやっさ踊りです。その他のイベントについてもやっさ踊りと関連付けることは大変意義深いことだと思います。

実行委員長 今回で第5回を迎える「やっさバトル」は西日本でも数少ないアマチュアバンドコンテストに成長しました。今までに「カメラマンズ」「玲葉奈」等、CDデビューした者もあります。こういったイベントをもっと増やしていきたいです。そして、第24回三原やっさ祭りを大成功させたいと思います。

